令和8年10月　越前市教育委員会定例会（概要）

【令和8年10月8日（木曜日）開会時刻　午前10時00分】

【議事】

日程第1　会議録署名員の指名

（議案の審議）

日程第2　議案第22号　令和8年度越前市教育委員会表彰について

日程第3　議案第23号　越前市立小学校及び中学校の学校集金会計事務に係る教育長訓令の一部改正について

（教育長の事務の状況の報告）

日程第4　令和8年9月越前市議会定例会質疑及び一般質問の概要について

日程第5　各課の事務の報告について

（その他）

日程第6　次期教育委員会定例会等の日程について

日程第7　その他

傍聴人　なし

【会議の主な経過】

日程第１　　会議録署名員の指名

岡川聖代教育長職務代理者を指名した。

（議案の審議）

日程第2　　議案第22号　令和8年度越前市教育委員会表彰について

【間所政策推進幹及び各課長が説明】

（質疑）

岡川教育長職務代理者　「花の子ぽけっと」と「だるまちゃんファンクラブ」は現在何名いるのか。

林図書館長　概ねどちらの団体も 10 人以内である。

岡川教育長職務代理者　女性が多いのか。

林図書館長　概ね女性である。

坂委員　例えば、保健体育部門は1名、学術文化部門は6名推薦されているが、1つの部門に何人くらい候補がいるのか。

間所政策推進幹　各区分の推薦者数の目安があり、学校教育部門は2～3名程度、社会教育は2名～3名程度、うち保健体育は1名程度、学術文化は1名程度となっている。

澤崎教育長　選考委員会を2回開催しており、選考委員会に至るまでに潜在者名簿を作成している。潜在者名簿から順に推薦する流れだが、今年は例年より推薦者は多い。現在の規定数で推薦すると、特に学術文化部門については、かなり高齢になってしまう人や規定により後回しになってしまっている人を推薦したため、全体数として多くなっている。

伊東委員　選考委員会はどのようなメンバーで構成されているか。

間所政策推進幹　越前市教育委員会表彰選考委員会規程に基づき構成している。

伊東委員　選考委員会ではどのように推薦者を決めているのか。推薦者の線引きの基準は。

澤崎教育長　例えば文化面では、文化協議会に調査活動を行ったのちに、選考委員会に挙げている。他の区分についても同様であり、行政職員の思いだけで決定しているということはない。

坂川委員　今回の推薦者を見ると、男性に偏っているように見えるが、女性が増えるような見込みは。

澤崎教育長　昨年度は女性の方が多かった。

日程第3　　議案第23号 越前市立小学校及び中学校の学校集金会計事務に係る教育長訓令の一部改正について

【安久教育振興課長が説明】

（質疑）

坂委員　紙の教科書はそのまま自分のものとなるが、デジタル教科書はどうなるのか。

澤崎教育長　紙の教科書については、現在国もその部分を課題としており、デジタル教科書は3年程度の時限付きでアクセスできる仕組みとなる見込み。紙の教科書のように未来永劫アクセス権があるわけではない。

坂委員　卒業した際のタブレットはどうなるのか。

澤崎教育長　中学3年生が使用していたタブレットは、小学1年生のタブレットとなる。

伊東委員　「教科用図書」が「教科書」となったのは。

安久課長　学校教育法の一部改正により、小学校、中学校、高等学校等の授業で使用しなければならない「教科用図書」について、紙媒体に限定している「教科用図書」という現行規定を改め、デジタルな形態を含み得るよう、新たに「教科書」を規定するものである。

伊東委員　紙媒体ではない教材は無償ではなかったということか。

澤崎教育長　教材使用を教育委員会に申請して教材として認められたものだけが、学校は教材として購入でき、保護者から集金できる仕組みとなっている。算数セットなど各個人の教材ではなく、学校の教材として市町負担とする流れも出てきている。デジタルドリルは紙ドリルと比較すると、購入費用を抑えられる。今後も必要性の頻度によって経費の削減に努めていく。

（教育長の事務の状況の報告）

日程第4　　令和8年度9月越前市議会定例会質疑及び一般質問の概要について

【間所政策推進幹が説明】

（質疑）

○学校給食の持続的提供と保護者負担軽減について

伊東委員　越前市の給食費が高いのはなぜか聞かれたことがあるが、実際に本当に高いのか。

安久教育振興課長　給食の提供方法が県内各市町によって異なるため、単純には比較できないが、給食食材費の額で見ると、越前市は高い方に位置している。

伊東委員　金額にするとどれくらい違うのか。

澤崎教育長　地産地消の取組やコウノトリ米などの有機食材の導入状況、さらには学校調理方式か給食センター方式かといった給食提供体制は市町ごとに異なるため単純な比較はできないものの、県内市町の給食費を比較すると、１食当たりおおむね５０円程度の差が生じているものと認識している。

○子どもたちの未来を拓く「学びと体験」の環境整備について

岡川教育長職務代理者　子どもの下校時間が月曜日と水曜日は早くなったが、公民館では子どもの居場所づくりとして具体的に何か事業をしているか、する予定はあるか。

武藤生涯学習・文化財課長　下校時間が早まったことで新しい事業は行っていないが、公民館は自由来館なので時間があったら遊びに来てもらえばよいと思っている。

坂川委員　デジタル教科書導入について、紙のみ、デジタルのみ、紙とデジタルの併用型は全国的にどんな割合なのか。

澤崎教育長　紙のみが２０％程度、デジタルのみが１０％程度、紙とデジタルの併用が残りとなる。現在、意見聴取の段階で今後変動すると思われる。

日程第5　　各課の事務の報告について

【各課長が説明】

（質疑）

坂川委員　図書館のクイズラリーの景品の缶バッチは、たくさんあるのか。

林図書館長　300個程度用意している。状況を見ながら追加製作していく予定。

（その他）

日程第6　　次期教育委員会定例会の日程について

【安久教育振興課長が説明】

日程第7　　その他

なし

【閉会時刻　午前11時45分】

越前市教育委員会会議規則第１７条第２項の規定により、上記会議録を承認するために署名する。

教育長　澤﨑秀之

委員　岡川聖代